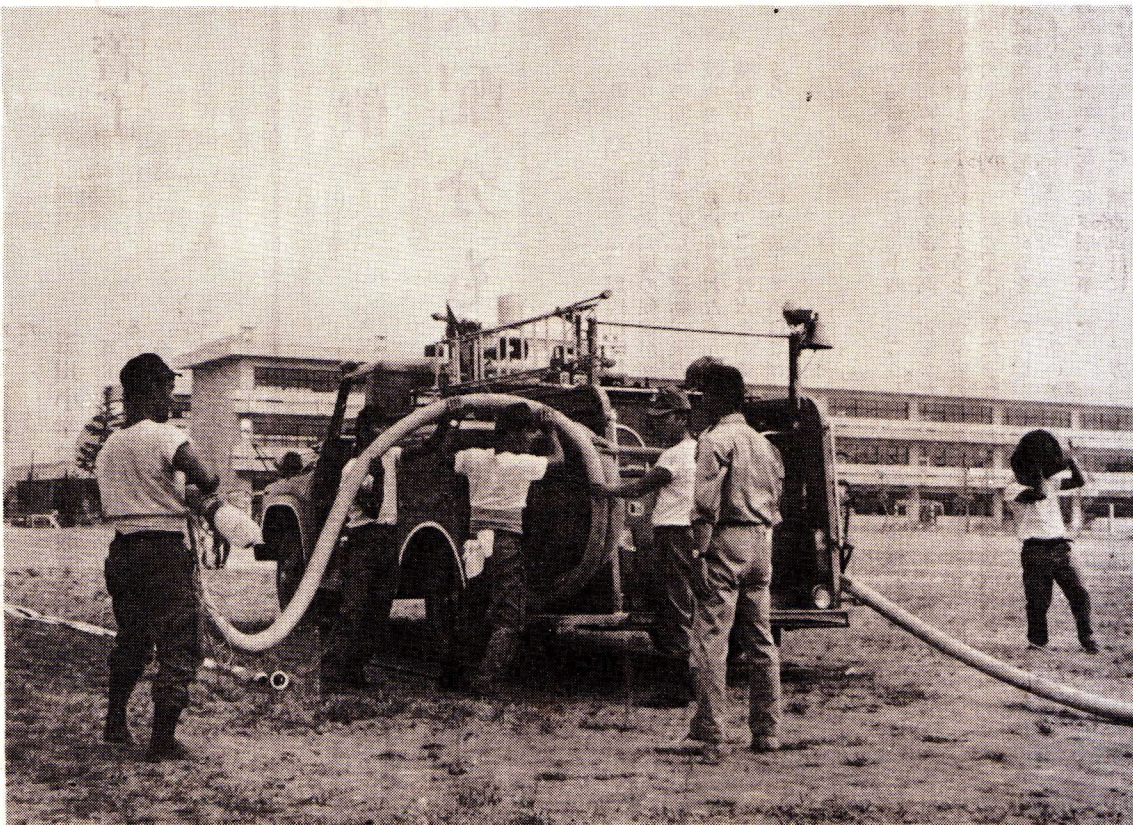


火災に備える



訓練 「イザ」という時のために錬える。

猛暑の中の夏季訓練

ことしも、八月十九日に、玉造中学校で消防の夏季訓練が行なわれました。
消防ポンプ一台、小型動力ポンプ五台をふくむ、団員百十七名が参加し、県の消防学校教官三人が町の指導員十三人から各個教練、消防ポンプ操法訓練、幹部団員には、消防戦術の講義など、猛暑の中で、汗だくの訓練がくりかえされました。



基礎訓練では手とり足とり…

役場消防隊出動

「ジリ、ジリ、ジリ…」
「ハイ、こちら一九番」
一瞬、役場内に緊張がみなぎる。
「〇〇火災、役場消防隊出動」
いままです事務をとっていた消防隊員は、走りながら消防服に着がえて消防車へ：
サイレンを鳴らして、車庫から消防車がでるまで、わずか二三分…
これは、火災発生時の役場内の状況ですが時には隊員三名ぐらいで、消防車が先行する場合もあります。
おくれた隊員は、あとから急行して消火作業にあたります。



役場交換台には、羽生、玉造、井上からの119番のほか、無線電話機が備わっている

八月中に火災が二件 いづれも不始末から

八月中に二件の火災が発生しました。
ひとつは医院の診察室から出火
木造平家だて、九十八、七平方メートルを全焼しました。
原因は、消毒器のガス栓のしめ忘れです。
ふたつめは、前日に掃除した草やゴミを建物から三メートルくらい離れたところで、燃した残り火が、高い気温のため発火し、物置三十三平方メートルを全焼したものです。
いづれも、家屋が密集した場所ですが、類焼もなく大事にいたらずに済みました。

ものを言う日ごろの訓練

火災が出れば、出火した一棟はよほど初期消火が早くなければたすかりません。
しかし、その反面、現在の消防力ではよほどのことがないかぎり類焼は防げます。
これは消防の機械力もさることながら、日ごろの消防団員の訓練がものをいうからです。

入干拓 10月末に着工

漁業補償 第一次配分も完了

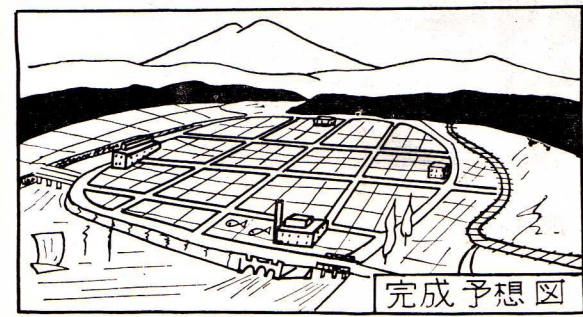
高浜入干拓事業は、昭和三十四年ごろ周辺市町村から霞ヶ浦の高浜入江を干拓して農地にしようとする声が大きくなり、当時の「米」の増産政策とあわせて、農林省を動かす力となりました。

昭和三十五年、農林省は調査事務所を玉造町に設け、調査設計にあたりました。

その後、促進運動の成果がみられ、昭和四十二年に事業採択となりました。

高浜入干拓事業は、周辺市町村住民の強い要望により、十数年以来実施の促進が図られてきました。

その間、漁業者の反対運動、米の生産過剰による減反政策などの波にもまれながらも、ようやく漁業補償が軌道にのり、このほどその第一次分の配分もきまり、十月末には着工する運びとなりました。



こうして、干拓事業実現の見え方がたつたのですが、その間に漁業者の中から漁業権をめぐって反対運動がおこり、漁業協同組合の内部が賛成派、反対派にわかれて争いがくりかえされていきました。

一方、農林省は、昭和四十二年浜に「高浜入干拓事業所」を設け実施設計、漁業補償調査、ポンプ船の移送など、着工準備の作業をすすめてきました。

なぜ行なう

まず、周辺の町村の土地、すなわち行政区画は、米の生産過剰により、政府は減反政策をとり八郎潟干拓も第三次入殖を打ち切っている現状「なぜ干拓の必要があるのか」という考えは、直接関係者以外の人々の多くがもっている素朴な疑問となっています。

そこで干拓事業所次長の井上さんに聞いてみました。

井上 干拓はなぜ必要なのですか

答 工業でも商業でも発展させるためには土地が必要で、

目に見えない工事

着工すると、はじめに浜と柏崎間の締切堤の工事が始まるわけです。

「まずポンプ船により市三百坪の間」のヘドロをとり除き、そのあと荒宿押から砂を運ぶので、はじめのうちはポンプ船が動いているのが見えるだけで、どれだけできたのか見当もつきません。

ポンプ船から、砂が噴出していったら工事中心と考えると、

補償金 12億一千五百万円

漁業補償額は、総額で十二億一千五百万円と決まり、第一回の補償金七億三千九百万円のうち、二億二千万円が、このほど各組合に仮配分され、玉造漁協にも五千万円の配分が行なわれました。

玉造漁協では、さっそく対策委員会をひらき、組合への仮配分を実施しました。

その後、八月六日には、第二回

米の生産過剰により、政府は減反政策をとり八郎潟干拓も第三次入殖を打ち切っている現状「なぜ干拓の必要があるのか」という考えは、直接関係者以外の人々の多くがもっている素朴な疑問となっています。

そこで干拓事業所次長の井上さんに聞いてみました。

井上 干拓はなぜ必要なのですか

答 工業でも商業でも発展させるためには土地が必要で、

四十四年十一月に妥決し、昭和四十五年二月、農林省と漁連との間で調印が行なわれたもので、その後、反対派三十三名の許可漁業の補償金四千三百万円を減額し、昭和四十六年五月に再契約が行なわれ、現在、十一億七千二百万円となっています。

対向車のライトに照らされると半ば無意識のうちにそれをさげようと、ハンドルを左へ切ること多いが、道路の左端は、歩行者が通行していることが多く、対向車のライトに照らされているときは左側の人は非常に見えにくいものである。

そこで対向車のライトに気をとられて無意識のうちに左へより、これをひっかけるといふ事故が初心者特有の事故の型です。

対向車が現れたときは、まだ距離が十分ある間に、自分の車の進路の左側、センターライン上などの歩行者の有無を確認するのがよいでしょう。

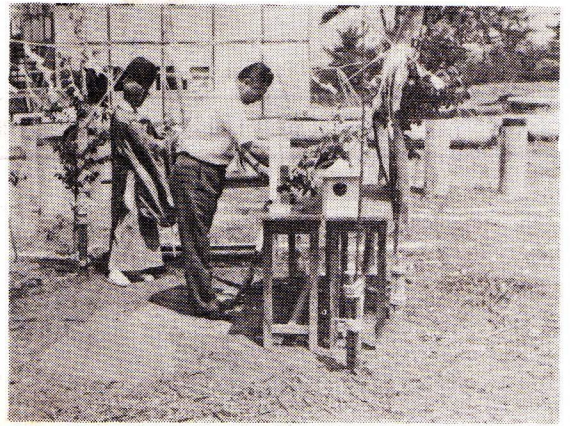
対向車との距離が百メートルくらいになるまでは、十分よく見えます。

このころまでの間に、対向車とすれ違うときの自分の車の進路、速度などをきめておけば、たとえ対向車のライトによって、げん惑をうけるようなことがあっても、十分な自信をもってすれ違うことができます。

左側に駐車車両などがある場合には、歩行者は、その場所では右にでることが多いので、そのことも考えに入れ、自分の車の速度や進路を、めなければなりません。

学校工事三つ着工

町内の全部防音校舍に



浜小学校の起工式

浜小学校の新築工事は、八月十日に、その起工式を行ないました。

今度の工事によって、町内の小学校は、全部防音校舍になるわけです。

工事は、神崎組が請負い、工事費は六千八百九十二万三千円で、二月十日までは、天神に新しい校舎が出来あがる予定です。

この校舎ができると現在の小学校は解体されます。

羽生小学校除湿工事

除湿工事とは、校舎内の余分な湿度をとり除く工事です。こうすると「むし暑い」ことがなくなり快適になるわけです。

工事は日下部ワゴン株式会社が一千万四千四百円で請負いました。

玉川小学校防音改築工事

現在建てている校舎を防音にするための工事です。

全体の半分、さきに建てた部分の工事が行なわれ、工費は山形工務店の請負いで、工費は一千四百七十九万九千円です。

鉤虫とたたかう 成果ある高須・玉川

みなさんは鉤虫病をごぞんじですか。

寄生虫の一種で、ふつう十二指腸虫とよばれるもので、農村地域に広く及んで農家の人々の健康をむしばんでいます。

もちろん、これによって労働力の低下は計り知れません。

玉造町の高須、荒宿、藤井、根古屋、西谷、西蓮寺は、県の鉤虫病予防特別対策地域として指定されています。

昭和四十四年度に指定され、これまでの三年間継続で調べてきたのですが、結果は、好ましい方向へと向かっています。

では、四十四年度からことしまで、三年間の検査結果を見てみましょう。みなさんは、上の表を参考にしてください。

表のとおり毎年鉤虫および、回虫などが減っていることがわかります。

ですが百割減減というところまでは行っていません。

そこで、町ではなんらかの卵をもっている保卵者に対して「オーミン」「マクニン」などの薬を使って駆除にあたっています。

また保卵者だけでなく、その家庭には殺卵剤を配布して、ほく滅をめざしています。殺卵剤等の配布率は七五割となっています。

指定は今年度末までですが、残された期間で、もっと成果をあげたいところです。

空が青いなア...

〇九月二十七日から恒例の「秋の交通安全運動」がはじまります。

〇みなさんが事故に合わないよう起こさないようにお願いをこめて、事故防止の一役のため、カーブミラーの

写真に写っているカメラで写した珍妙な現場写真です

対向車のライトに照らされると半ば無意識のうちにそれをさげようと、ハンドルを左へ切ること多いが、道路の左端は、歩行者が通行していることが多く、対向車のライトに照らされているときは左側の人は非常に見えにくいものである。

そこで対向車のライトに気をとられて無意識のうちに左へより、これをひっかけるといふ事故が初心者特有の事故の型です。

対向車が現れたときは、まだ距離が十分ある間に、自分の車の進路の左側、センターライン上などの歩行者の有無を確認するのがよいでしょう。

対向車との距離が百メートルくらいになるまでは、十分よく見えます。

このころまでの間に、対向車とすれ違うときの自分の車の進路、速度などをきめておけば、たとえ対向車のライトによって、げん惑をうけるようなことがあっても、十分な自信をもってすれ違うことができます。

左側に駐車車両などがある場合には、歩行者は、その場所では右にでることが多いので、そのことも考えに入れ、自分の車の速度や進路を、めなければなりません。

取りつけが行なわれたら、おしおしの悪スコップで穴を掘る作業がすすみます。

麦わら帽子の役場係員も汗まみれです。

〇見とおしの悪スコップで穴を掘る作業がすすみます。

〇現場写真用に持参したカメラでその青空を写したものです。

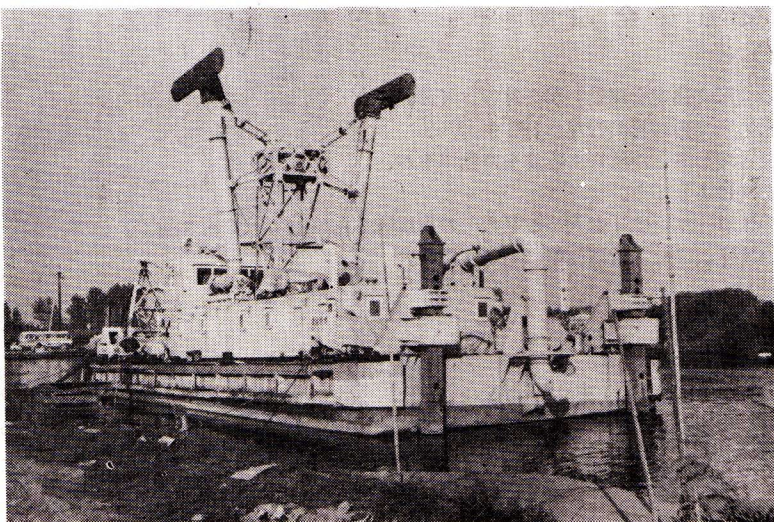
〇九月はじめの現場は空だけをみると、青い空と白い雲は、もう秋でした。

対向車のライトにげん惑されたときは、とくに左側の歩行者に注意すること

安全 考え方と方法 (9)



高浜



出番を待つしゅんせつ船

いよいよ着工

こうして、一切の準備を完了しているこの事業は、一方では三十名の漁業者による反対意向も、なお根強いものがありますが、二千七百人の賛成派漁民の意志と関

関係者の談話

玉造町長談

現在の農業は「米」の生産過剰による減反、生産者価格のすえおきなどで農業所得は、実質的減少をしいられ、アメリカの対外経済攻勢によって農産物の輸入自

長寿のつえをどうぞ

「おじいさん、おばあさん、長寿のつえをどうぞ」
町の善意銀行では、老人に「長寿のつえ」のプレゼントをしています。



「あや、あんたもかね」
「やっぱりつえはラクだわい」

農政の問題を考える

後継者根崎君ら参加

農業後継者と知事との農政研究会が八月十二日に水戸の自治会館で行なわれ、若海の根崎俊男さんほか、代表五名が町からはじめ



座談会で根崎君は「農振法による指定の促進」について知事に質問した

干拓

また、地元住民の理解を深めることは事業推行上必要と思いますがどのようになすか。
答 わたしたちも積極的PRにつとめますが、今度のように入札紙上をかりて質問におこたえする方法は、一番よいと思

高浜入干拓事業所長談

高浜入干拓にともなう一切の事務手続は完了しました。
反対者に対する説得は今後も続けますが、併行して今年の秋には着工するため、準備をすすめています。

玉造町漁業協同組合長談

当組合では漁業補償の第一回の仮配分五千万円を六月十五日、対策委員会を開き組合員に配分しました。
その後八月六日に第二回目の一億円が配分され、十月末日までに本配分が決定すると漁連の対策委員会が発表しておりますので二



うまい米をつくらう
はじまつ 変動の中の秋

今年もいよいよ米の収穫期に入りました。天候に恵まれ豊作がみこまれていたが、みなさんのところではどうですか。
政府は米の生産調整と併行して売渡限度数量を定めてみなさんの予約したもの、政府買入と自主流通米とに区分して、これを計画的に検査買入するようになりまし

